

仕事が
以前のように
できなくなった



同じような
失敗を繰り返し
ている気がする



かまがわグループ 高次脳機能障害 当事者のための グループワーク

同じことを
何度も聞くことがある



人と交流が
うまくできなくなった



受傷前に比べてうまくいかなかったことはありませんか？
一度お問い合わせください

高次脳機能障害について理解し、
社会参加へステップアップするためのプログラムです。



参加無料

参加者募集中

お気軽に
お問い合わせください

期間：1期:6月～8月、2期:12月～2月（各期全10回）

日時：各回火曜日 9:30～11:40

場所：京都府立文化芸術会館（京都市上京区）

北部リハビリテーション支援センター※部分参加のみ
（中丹東保健所内:舞鶴市）

問合せ 京都府健康福祉部リハビリテーション支援センター

075-221-2611

（受付時間：祝日を除く月～金曜 9:00～12:00,13:00～17:00）

裏面も→
ご覧ください

主催  京都府

高次脳機能障害当事者のためのグループワーク

対象者 以下の条件を全てに該当する方（部分参加の方も同様）

- 高次脳機能障害と診断されていること（要紹介状）
- 令和7年4月1日現在で18歳以上64歳以下であること
- 京都府内に在住し、在学し、又は在勤していること
- 日常生活動作が自立しており、自力通所可能であること（移動支援利用可）
- 集団活動であることを了承していること

内容

～プログラムの内容～

プログラムは全10回で以下のテーマによって構成しています。高次脳機能障害が社会生活を送る上で問題となりやすい症状を学び(①～④)、応用編として⑤について、自分にあった方法を考えていきます。

- ①注意障害
- ②記憶障害
- ③遂行機能障害
- ④社会的行動障害
- ⑤コミュニケーション

各症状等の知識や対応方法について学んだことを実際に体験します。
自分が取り組みやすい方法をグループの中で考え実践し、スキルの定着を目指していきます。
1期10回で年間2期実施します。(1期:6月～8月、2期:12月～2月)



部分参加（学びの時間のみ）

プログラム①～③を対象に聴講できます。

グループの様子を
まずは見てみたい…

講義だけ
聞いてみたい

年間スケジュールや
利用の流れなど
詳細はこちら↓



～これまでの参加者の感想（当事者・家族）～

- ・ この障害は自分だけではないと思えた。
- ・ 同じ障害の人と交流することで、自分の症状に気づける部分があった。
- ・ 自分が出来ること出来ないことが理解できたので、自分にあった仕事を選ぶことができた。
- ・ 高次脳機能障害を理解できたのか、人の意見を聞き入れられるようになった。
- ・ 本人、家族ともに理解が深まった。 など…

申込方法

2025年11月25日までに、
表面問合せ先に連絡ください。

定員

各期 **5名**

部分参加
希望者は除く

参加費

無料